

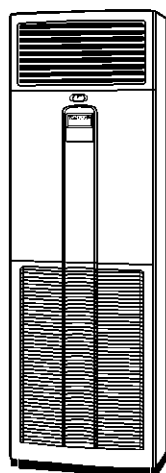


# ダイキンエアコン スカイエア

## 取扱説明書

〈セパレート形〉

床置形



室内ユニット

### 新冷媒シリーズ(R410A)

FVP50AL	FVP80AL
FVP56AL	FVP112AL
FVP63AL	FVP140AL
FVP71AL	FVP160AL

- このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。  
**正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。**  
お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。
- この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニットおよびリモコン付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。  
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

<b>ご使用前の 安全について</b>	
必ず守ってください	1
<b>ご使用前に</b>	
必ずお読みください	4
<b>各部の名前と働き</b>	4
コントロールパネル各部の名前と働き	5

<b>運転について</b>	
<b>運転のしかた</b>	
冷房・暖房・自動・送風運転のしかた	7
マイコンドライ運転のしかた	9
風向調節のしかた	10
タイマー運転のしかた	11
複数台同時運転の場合	13
上手な使いかた	13

<b>お手入れについて</b>	
<b>お手入れのしかた</b>	
日常のお手入れ	14
シーズン始め・終わりのお手入れ	15

<b>知っておいてください</b>	
調子がおかしいときは	16
別売品について	19
製品の種類と運転音	19
安全にお使いいただくために	20
アフターサービスと保証について	21
お客様ご相談窓口	裏表紙

ご使用前の  
安全について

運転について

お手入れについて

知っておいてください



上手に使って上手に節電

# 安全について






# 必ず守ってください

ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。  
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。








 <b>警告</b>	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 <b>注意</b>	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害の可能性のあるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

- 本文中に使われる「絵表示」の意味は次のとおりです。

	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水にぬらさないでください。		

## ■使用上の注意事項

### 警告

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●長時間冷(温)風を体に直接当てない、冷やし過ぎ(暖め過ぎ)ない<br/>体調悪化・健康障害の原因になります。</li> </ul>   | <br>禁止   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ヒューズ付負荷開閉器を使用の場合、正しい容量のヒューズ以外は使用しない<br/>針金などを使用すると故障や火災の原因になります。</li> </ul>                           | <br>禁止   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない<br/>ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。</li> </ul>  | <br>禁止  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない<br/>ベンジン・シンナーで本体をふかない<br/>ひび割れ・感電・引火の原因になります。</li> </ul>             | <br>禁止  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●分解や改造・修理をしない<br/>水もれや感電・火災の原因になります。<br/>お買上げの販売店にご依頼ください。</li> </ul>  | <br>禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源ブレーカーによるエアコンの運転や停止をしない<br/>火災や水もれの原因になります。<br/>また、停電補償が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、けがの原因になります。</li> </ul> | <br>禁止 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●調理用油や機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない<br/>ひび割れ・感電・引火の原因になります。</li> </ul>  | <br>禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源をしゃ断する<br/>異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。<br/>お買上げの販売店にご連絡ください。</li> </ul>    |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属性のホコリのある場所では使用しない<br/>火災や故障の原因になります。</li> </ul>  | <br>禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源は必ずエアコン専用の電源を使用する<br/>専用以外の電源を使用すると発熱・火災・故障の原因になります。</li> </ul>                                     |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●冷媒がもれたら火気厳禁<br/>エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気にふれると有毒ガスが発生する原因になります。<br/>燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。<br/>冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。</li> </ul> | <br>禁止 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●洪水・台風など天災でエアコンが水没したときは、お買上げの販売店に相談する<br/>運転をすると、故障や感電・火災などの原因になります。</li> </ul>                        |        |

## ⚠ 注意

### ● 特しゅ用途には使用しない

精密機器・食品・美術品などの保存、  
動植物の飼育や栽培など、  
特しゅ用途に使用すると、  
対象物の性能・品質・寿命に悪影響を  
およぼすことがあります。



禁止

### ● 長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない

傷んだ状態で放置するとユニットの  
落下につながり、けがなどの原因に  
なることがあります。



禁止

### ● 室外ユニットの上に乗ったり、 物を載せたりしない

落下・転倒などにより、けがの原因に  
なることがあります。



禁止

### ● 室内・外ユニットの真下や近くにぬれて 困るものは置かない

運転条件によっては、本体や冷媒配管への  
結露・エアフィルターの汚れ・  
ドレン出口のつまりで水が滴下し、  
家財などをぬらす原因になることがあります。



禁止

### ● エアコンの風が直接当たるところで 燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることが  
あります。



禁止

### ● 室内ユニットの近くでほかの暖房器具を使わない

暖房器具の熱により吸込グリルなどが  
変形することがあります。



禁止

### ● 動植物に直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因に  
なることがあります。



禁止

### ● 吹出口の1m以内にスプレー缶などを置かない

室内・外ユニットからの温風により  
スプレー缶などが爆発するおそれがあります。



禁止

### ● 本体やリモコンで遊ばせない

誤った操作による体調悪化や  
健康障害の原因になることがあります。



禁止

### ● 室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない

けがの原因になることがあります。



禁止

### ● 室外ユニットの吹出口を取り外さない

ファンが高速で回転し、けがの原因に  
なることがあります。



禁止

### ● 吸込口や吹出口をふさがない

能力低下や故障の原因になることがあります。



禁止

### ● コントロールパネルは絶対に分解しない

内部を手で触れると感電や故障の原因に  
なることがあります。  
内部の点検調整はお買上げの販売店に  
ご依頼ください。



禁止

### ● 室外ユニットの周辺に、物を置いたり、 落ち葉をためない

落ち葉などから侵入した小動物が、内部の  
電気部品に触れると、故障や発煙・発火の  
原因になることがあります。



禁止

### ● ぬれた手で操作しない

感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

### ● エアコンを水洗いしない

漏電によって感電や火災の原因になることが  
あります。



水ぬれ禁止

### ● 室内ユニットの上に花びんなど、水の入った 容器を置かない

漏電によって感電や火災の原因になることが  
あります。



水ぬれ禁止

### ● ときどき換気を行う

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因に  
なることがあります。  
特に燃焼器具と一緒に使用するときは、  
ご注意ください。



### ● お手入れのときは必ず運転を停止し、 電源ブレーカーをしゃ断する

感電やけがの原因になることがあります。



### ● 室内・外ユニット内部の洗浄は

お客様自身で行わず、  
必ずお買上げの販売店に依頼する  
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、  
樹脂部分が破損したり水もれなどの原因に  
なることがあります。  
また、洗浄剤が電気部品や電動機にかかる  
故障や発煙・発火の原因になることがあります。



## ■据付上の注意事項

### 警告

#### ●据付工事は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は当社指定以外ものは使用しない  
取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。



禁止

#### ●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●アース工事を行う

アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。



#### ●漏電しゃ断器を取り付ける

(専門業者へ依頼する)  
感電や火災の原因になります。



#### ●冷媒もれ対策は、販売店に相談する

万一、冷媒がもれて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。小部屋に据え付ける場合は、冷媒がもれても限界濃度を超えないように対策する必要があります。



### 注意

#### ●可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一、ガスがもれてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。



禁止

#### ●コントロールパネルに水のかかるおそれのある場所には設置しない

水が機器の内部に入ると、感電のおそれがあるほか、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。



水ぬれ禁止

#### ●ドレン配管は、確実に排水するように施工する

不備があると、屋内に水もれし、汚れや故障の原因になることがあります。



### 据付場所について

#### ●まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？

#### ●次のような場所では使用しないでください。

- 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
- 工場など電圧変動の多いところ
- 車両・船舶への搭載など
- 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
- 電磁波を発生する機械のあるところ
- 酸・アルカリ性蒸気の立ち込めるところ

#### ●防雪対策されていますか？

防雪フードなど、詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

### 電気工事について

#### ●電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。

お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

#### ●エアコン専用の回路をご使用ですか？

### 運転音にもご配慮を

#### ●次のような場所を選んでいませんか？

- エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないようなところ
- 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が近隣の迷惑にならないようなところ

#### ●室外ユニットの吹出口近くに障害物はありませんか？

機能低下や運転音増大のもとになります。

#### ●使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

### ドレン配管の排水について

#### ●ドレン配管は確実に排水するように施工されていますか？

冷房運転時、ドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水がもれる原因になることがあります。運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

## 同時運転マルチシステムの説明

本室内ユニットは、次のいずれかのシステムでご使用ください。詳細はお買上げの販売店に確認してから操作してください。

	ペアシステムの場合	同時運転マルチシステムの場合
冷暖房兼用タイプ	<p>●冷房・暖房・自動・マイコンドライ・送風運転ができます。</p> <p>冷暖房兼用 室外ユニット</p> <p>室内ユニット</p>	<p>●冷房・暖房・自動・マイコンドライ・送風運転ができます。</p> <p>冷暖房兼用 室外ユニット</p> <p>室内ユニット(接続台数3台まで)</p>
冷房専用タイプ	<p>●冷房・マイコンドライ・送風運転ができます。</p> <p>冷房専用 室外ユニット</p> <p>室内ユニット</p>	

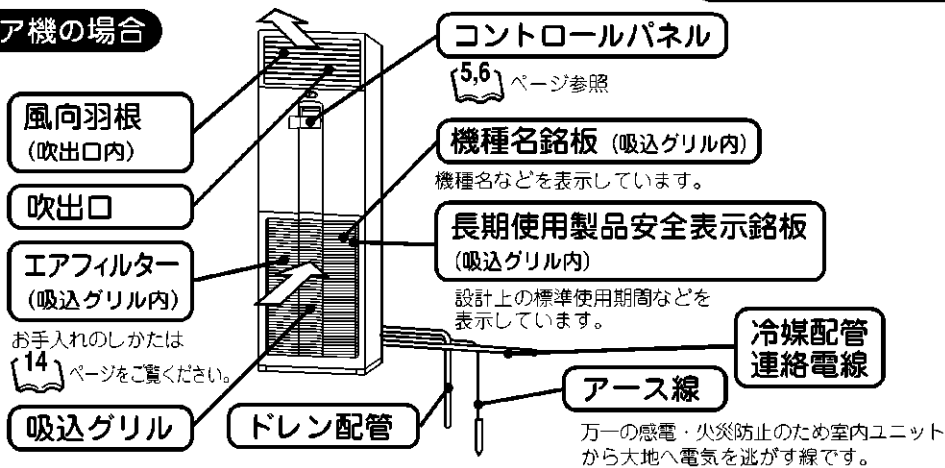
お願い

●運転操作についてはリモコン付ユニットに付属の取扱説明書にしたがって操作してください。  
また、ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、ワイヤレスリモコンキットに付属の取扱説明書を合わせてご覧ください。

ご使用の前に

## 各部の名前と働き

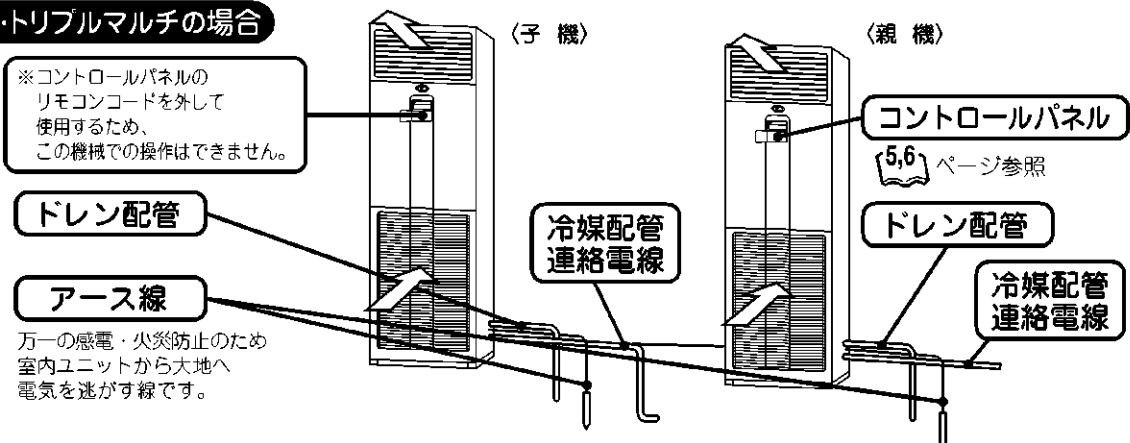
### ペア機の場合



**注意**

コントロールパネルふたの  
●コントロールパネルふたの開閉角度は約100°です。それ以上開きますと、割れ、外れの原因になります。

### ツイン・トリプルマルチの場合



# コントロールパネル各部の名前と働き

●室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」が表示されます。  
機能(ボタン)の詳細については、お買上げの販売店にご確認ください。

## 風向/風向スイング表示

10 ページ参照

## エコ風量表示

7,8 ページ参照

## 運転モード表示

運転中の状態を表示します。  
●冷房専用タイプの場合「自動」「暖房」はありません。

## 換気清浄表示

全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に表示します。

## 入/切タイマー時間表示

タイマー時間を表示します。

## 点検/試運転表示

点検/試運転ボタン(サービス用)を押すと、いずれが表示します。  
●通常は使用しないでください。

## 設定温度表示

設定温度を表示します。

## 運転/停止ボタン

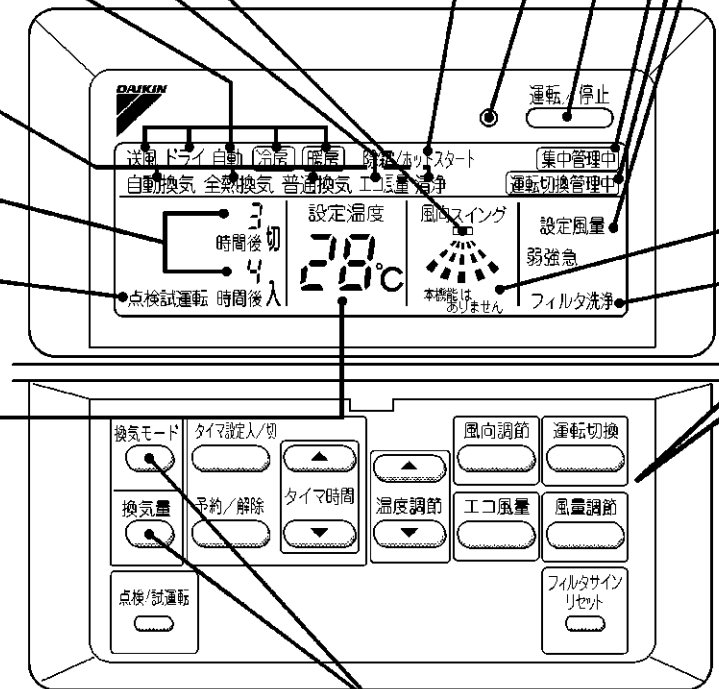
1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

## 運転ランプ(赤)

運転中、点灯します。

## 除霜/ホットスタート表示

8 ページ参照



全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に使用します。詳しくは全熱交換器ユニットの取扱説明書をご覧ください。

## 表示部

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。)  
実際の運転時とは異なります。

お願い

- コントロールパネルに直射日光のあたる場所には設置しないでください  
液晶表示部が変色し表示できなくなることがあります。
- コントロールパネルのボタンを先のとがったもので押さないでください。  
破損し、故障の原因になることがあります。

**集中管理中表示**

集中制御機器(別売品)で管理され、コントロールパネルからの操作が禁止されているときに表示します。

**運転切換管理中表示**

この表示のあるコントロールパネルは「冷房」「暖房」「自動」「ドライ」の切換えができません。

**風量表示**

設定した風量を表示します。

**機能なし表示**

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示が出る場合があります。
- 複数台同時運転の場合「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットにその機能が装備されていないときに限り表示されます。1台でもその機能を装備した機種があれば表示されません。

**フィルタ洗浄表示**

14 ページ参照

**タイマ設定入/切ボタン**

11,12 ページ参照

**予約/解除ボタン**

11,12 ページ参照

**風向調節ボタン**

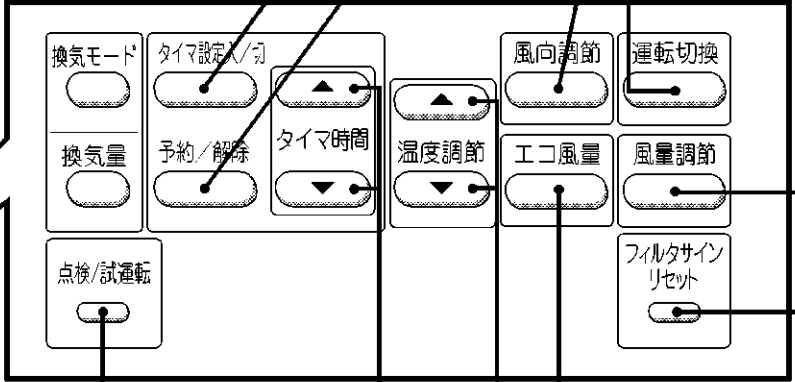
10 ページ参照

**風量調節ボタン**

このボタンを押すごとに「弱」「強」「急」の3段階の調節ができます。

**運転切換ボタン**

運転モード(「冷房」「暖房」「自動」「送風」「ドライ」)を切り換えるときに押します。



**点検/試運転ボタン(サービス用)**

点検または試運転時に押します。  
●通常は使用しないでください。

**タイマ時間ボタン**

タイマー時間の設定のときに押します。  
11,12 ページ参照

**エコ風量ボタン**

7,8 ページ参照

**フィルタサインリセットボタン**

14 ページ参照

**温度調節ボタン**

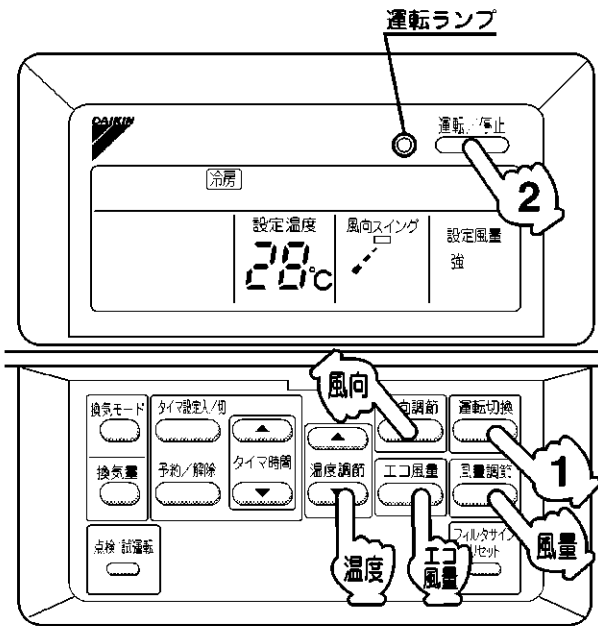
温度の設定のときに押します。  
8 ページ参照

**操作部**

(上の図はふたを開けた状態を示しています。)

# 運転のしかた

## 冷房・暖房・自動・送風運転のしかた



●上の表示は冷房運転の場合です。

**準備**

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。
- シーズン中は電源をしゃ断しないでください。始動を円滑にするためです。

**1**

運転切換を数回押し、  
 「送風」→「ドライ」→「自動冷房」  
 「暖房」←「冷房」←「自動暖房」  
 のうちご希望の運転に切り換えます。  
 ※ドライ(マイコンドライ)は  
 9 ページ参照

**2**

●冷房専用タイプの場合は「冷房」と「送風」のみ設定可能です。

**2** 運転/停止を押します。  
 運転ランプ(赤)が点灯し、運転を開始します。

**停止**

●冷房専用タイプの場合は「冷房」と「送風」のみ設定可能です。

●暖房運転の場合、停止後に室内ユニット内の熱を取り去るため約1分間は送風運転します。

**お願い**

- 運転停止後、すぐに電源をしゃ断しないでください。ドレン排出装置の残留運転のため、必ず5分以上待ってください。水もれや故障の原因になることがあります。

## 運転の内容と働き

<p><b>冷房</b>                  おすすめ設定温度は、26～28℃です。</p> <p><b>自動(冷暖自動)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●運転中、ある室内温度を境に自動で冷房運転 ↔ 暖房運転が切り換わります。</li> <li>●設定温度は変更できますが、運転内容が切り換わると自動で設定温度も変更します。                      (室温を一定に保つ運転ではありません。)</li> <li>「自動冷房」→「自動暖房」時は5℃設定温度が下がります。                      「自動暖房」→「自動冷房」時は5℃設定温度が上がります。</li> <li>●「自動」運転にすると設定温度に対して体感温度の補正を行うので、年間を通じて快適さを保ちながらさらに省エネ運転ができます。</li> </ul>	<p><b>暖房</b>                  おすすめ設定温度は、18～23℃です。</p>	<p><b>送風</b>                  室内の空気を循環させます。</p>															
<p><b>例</b> 「自動冷房」で27℃にセットされた状態から運転し、室内温度が下がり25℃以下になると「自動暖房」に切り換わります。(②→①になったとき)                  ①の状態、さらに室内温度が下がり22℃以下になったところで暖房運転が始まります。                  (設定温度22℃)                  暖房→冷房のときも同様になります。(①→②)</p> <table border="1"> <tr> <td>状態</td> <td>①</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>室内温度</td> <td>～ 25℃</td> <td>～</td> </tr> <tr> <td>設定温度</td> <td>22℃</td> <td>27℃</td> </tr> <tr> <td>運転状態</td> <td>暖房</td> <td>送風</td> </tr> <tr> <td>リモコン表示</td> <td>自動暖房</td> <td>自動冷房</td> </tr> </table>			状態	①	②	室内温度	～ 25℃	～	設定温度	22℃	27℃	運転状態	暖房	送風	リモコン表示	自動暖房	自動冷房
状態	①	②															
室内温度	～ 25℃	～															
設定温度	22℃	27℃															
運転状態	暖房	送風															
リモコン表示	自動暖房	自動冷房															
<p><b>エコ風量</b>                  室内ユニットの風量を自動で設定し、室外ユニットの運転をセーブして、省エネ運転を行います。                  (マイコンドライ運転の場合は、この設定はできません)</p>																	



## 温度・風量・エコ風量・風向の設定

**温度** 温度調節を押します。  
「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。  
「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

**風量** 風量調節を押し、「弱」「強」「急」のうちご希望の運転に切り換えます。

- 機械保護のため、自動で風量をコントロールすることがあります。
- 室温に応じて、自動で風量を変更することがあります。また、ファンが停止する場合がありますが、異常ではありません。
- 風量の切換完了までに時間がかかる場合がありますが、異常ではありません。

**風向** 風向調節を押します。  
10 ページ参照

### 使用条件

下記以外の使用条件で長時間運転すると、安全装置が働き運転しないことや室内ユニットから露が落ちる場合があります。

運転モード	タイプ	温度調節条件 (設定温度)※	使用条件(室内ユニット吸込空気)	
			温度	湿度
冷房	冷暖房兼用	20~35℃	21~32℃	80%以下
	冷房専用			
暖房	冷暖房兼用	15~30℃	15~27℃	—
自動	冷暖房兼用	20~35℃	21~32℃	80%以下
	冷房 暖房	15~30℃	15~27℃	—

※マイコンドライ・送風は設定温度の変更はできません。

**エコ風量** エコ風量を押します。  
「エコ風量」表示が点灯し、エコ風量運転を開始します。  
解除するときは、もう1度エコ風量を押し、風量調節を押します。  
「エコ風量」表示が消灯します。

- 送風運転の場合は設定できません。

## 暖房運転の特性(暖房・自動暖房運転)

### 運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

### 暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転をします。

#### 運転開始時 および 除霜運転 終了後

#### 除霜運転

- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから温まるまで、しばらく時間がかかります。  
エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動で微風運転になります。  
コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。  
コントロールパネルの風量は設定した状態が表示されます。
- 室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるので自動で除霜運転に切り換わります。
- 温風が止まり、コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。  
ワイヤレスリモコンの場合は、温風が止まり、受光ユニット表示部の除霜ランプが点灯します。  
(コントロールパネルの風量は設定した状態が表示されます。)
- 約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
- 特殊な運転のため、「チュルチュル」「シュー」音などがするときがあります。

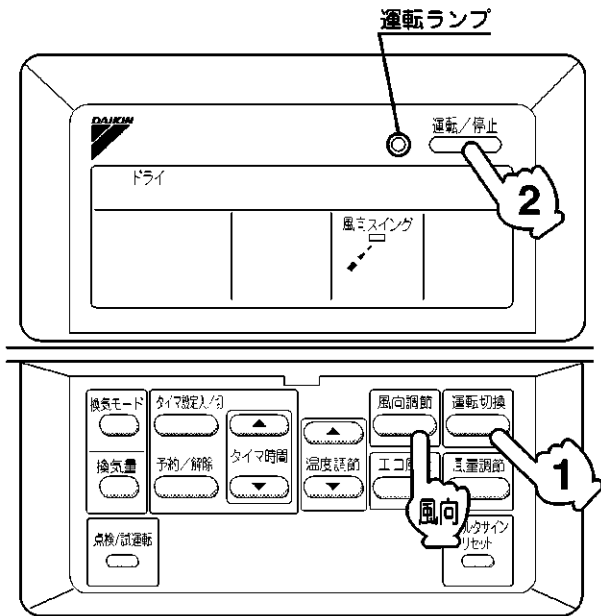
#### 外気温度と 暖房能力に ついて

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。  
このような場合はほかの暖房器具と併用してお使いください。  
(燃焼器具と併用の場合は、こまめに換気してください。)  
エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わないでください。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーキュレータ(室内循環ファン)のご使用をおすすめします。  
詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- 室内温度が設定温度以上になった場合、エアコンの風は微風運転になります。  
コントロールパネルには風量は設定した状態が表示されます。

## 冷房運転の特性(冷房・自動冷房運転)

- 室内温度が低い状態で冷房運転をした場合、室内機熱交換器に霜が着き冷房能力が下がる場合があります。  
その場合、自動でしばらくの間、除霜運転を行います。  
湿度が上がるのを防ぐため、風量「弱」運転になります。
- 外気温度が高い場合、設定温度になるまで時間がかかります。

# マイコンドライ運転のしかた



## 準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。
- シーズン中は電源をしゃ断しないでください。始動を円滑にするためです。

## 1

運転切換を数回押し、「ドライ」に切り換えます。

## 2

運転/停止を押します。運転ランプ(赤)が点灯し、運転を開始します。

## 風向を変えたいときは

## 風向

風向調節を押します。  
10 ページ参照

## 停止

もう1度運転/停止を押します。運転ランプが消灯し、運転を停止します。

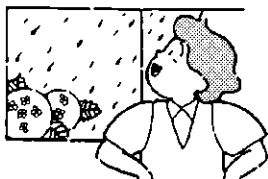
## お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。ドレン排出装置の残留運転のため、必ず5分以上待ってください。水もれや故障の原因になることがあります。

## 運転の内容と働き

### マイコンドライ

- マイコンドライとは、冷え過ぎを防止するために室温をできるだけ下げないよう、弱めの冷房運転と停止を繰り返して湿気を取る機能です。

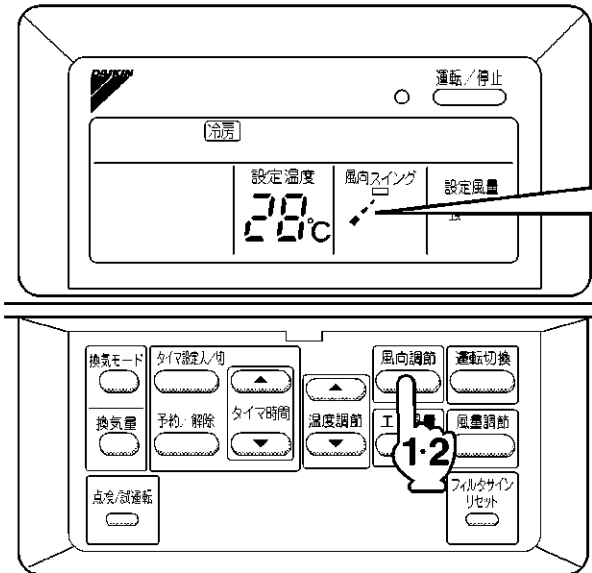


### マイコンドライ運転の特性

- 室内湿度を下げずに湿度を下げる運転を行い、自動で風量・設定温度を設定するため、コントロールパネルには風量・設定温度の表示ができません。  
(運転ボタンを押したときの室内温度が設定温度です。)
- 室内温度が下がった場合、エアコンの風が止まる場合があります。
- 室内温度が低い状態で運転をした場合、室内ユニット熱交換器に霜が着く場合があります。その場合、自動でしばらくの間、除霜運転を行います。

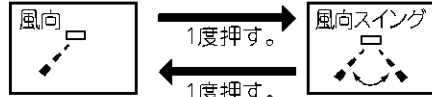
# 風向調節のしかた

## 左右の調節のしかた



風向調節を押します。

- 1度押すごとに図のように表示が変わります。




「風向」に表示が変わり、固定されます。

「風向スイング」に表示が変わり自動で左右に動きます。


## 風向を自動で動かしたいときは

1

風向調節を押し、表示を「風向スイング」に切り換えます。「」の表示が自動で動きます。

## 風向を固定させたいときは

2

「」の表示がご希望の位置にきたときに、風向調節を押します。風向が固定され、表示が「風向」に切り換わります。

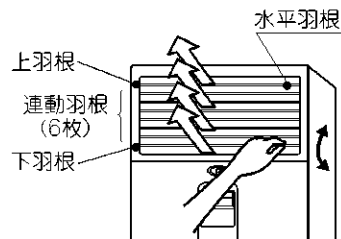
## 上下の調節のしかた

吹出口の水平羽根は、上羽根・下羽根とも合わせて手で上下に調節してください。

冷風はやや上向き、温風はやや下向きにすると、効果的です。

お願い

- 上羽根・下羽根と連動羽根が重なった状態で運転されますと、露が落ちる原因になります。必ず、上羽根・下羽根・連動羽根ともに同じ方向に向けてください。



運転中

## 運転の内容と働き

風向調節には次の3通りがあります。

### 左右の風向

左右の調節 (コントロールパネル)

#### 左右風向調節

45°～135°の間で5段階に風向を固定することができます。(希望位置) (ルーバーの角度ではありません。)

#### 左右風向スイング

機械が自動で風向を左右させます。

(自動)

### 上下の風向

上下の調節(手動)

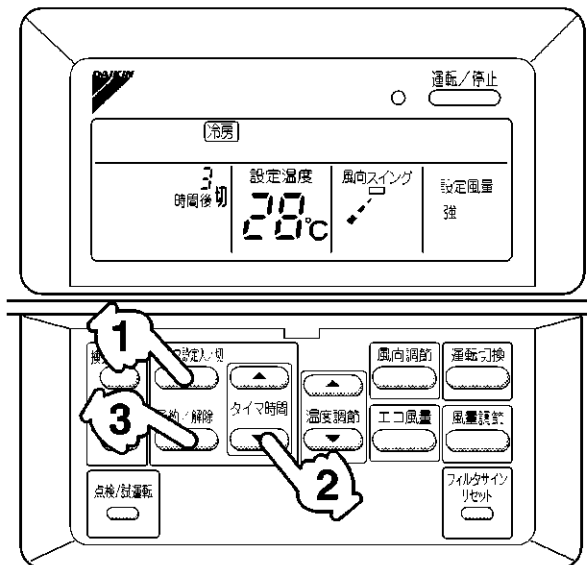
#### 上下風向調節

手動により、上下方向のご希望の位置に風向を固定させることができます。

お願い

- 上羽根・下羽根と連動羽根が重なった状態で運転されますと、露が落ちる原因になります。必ず、上羽根・下羽根・連動羽根ともに同じ方向に向けてください。

# タイマー運転のしかた



●上の表示は「3時間後 切」の場合です。

**1** タイマ設定入/切を押し、「時間後 切」か「時間後 入」を選びます。  
 押すごとに表示が、「表示なし」→「時間後 切」→「時間後 入」と切り換わります。  
 「時間後 切」または「時間後 入」が点滅します。

**2** タイマ時間を押し、時間を設定します。  
 「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。  
 「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

●最大72時間まで設定できます。

**3** 予約/解除を押します。  
 これで予約完了です。  
 「時間後 入」または「時間後 切」が点滅から点灯に変わります。

●予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマー運転を取り消したいときは

**取り消し** もう1度 予約/解除を押します。  
 表示が消えます。

## 運転の内容と働き

ご希望の時間運転後 停止させたいときは	ご希望の時間経過後運転 を開始させたいときは
<p style="text-align: right;">時間後 <b>切</b></p> <p><b>例</b> 時間を「8」にあわせると                  ↓                  「8時間後 切」と表示されます。                  予約完了から8時間後に運転を停止します。                  (注)運転停止後予約は解除され、表示が消えます。</p>	<p style="text-align: right;">時間後 <b>入</b></p> <p><b>例</b> 時間を「8」にあわせると                  ↓                  「8時間後 入」と表示されます。                  予約完了から8時間後に運転を開始します。                  (注)運転開始後予約は解除され、表示が消えます。</p>

## 「時間後切」と「時間後入」を同時に予約したいときは

●下の例を参照して操作してください。

●タイマー設定は、1回のみ有効です。  
毎日タイマー設定するときは、  
都度設定してください。

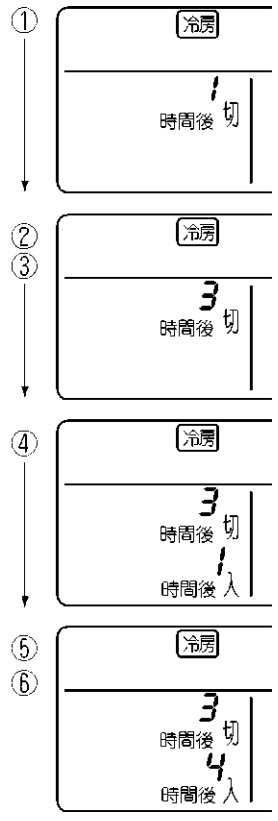
**例** 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

↓

「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① **タイマ設定入/切**を押し、「**時間後切**」を選びます。  
(「時間後切」が点滅します。)
- ② **タイマ時間**を押し、時間を「**3**」に設定します。
- ③ **予約/解除**を押します。  
「3時間後切」が設定されます。  
(「3時間後切」が点灯に変わります。)
- ④ 次に**タイマ設定入/切**を押し、「**時間後入**」を選びます。  
(「時間後入」が点滅します。)
- ⑤ **タイマ時間**を押し、時間を「**4**」に設定します。
- ⑥ **予約/解除**を押します。  
「4時間後入」が設定されます。  
(「4時間後入」が点灯に変わります。)

これで同時予約完了です。



## 「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

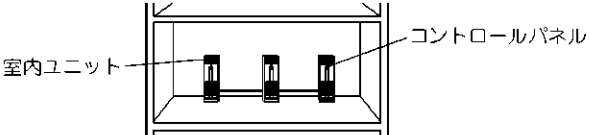
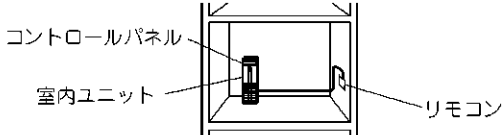
●予約完了したときから同時に残り時間をカウントし、表示します。

**例**

<p>「3時間後切」 「4時間後入」予約します。</p>	<p>3時間後に運転を停止します。 停止した1時間後から運転を開始します。</p>	<p>運転開始後予約は解除されます。</p>
----------------------------------	---	------------------------

# 複数台同時運転の場合

## 複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

1つのコントロールパネルでグループ制御	2リモコン制御
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1つのコントロールパネルで最大16台まで運転操作できます。</li> <li>● すべての室内ユニットが同じ設定となります。</li> </ul> 	<p>コントロールパネルとリモコンで1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットを運転操作できます。</p> 

お願い

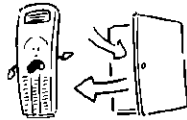
● グループ制御・2リモコン制御の組合せや設定・変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご依頼ください。

# 上手な使いかた

●冷房中は直射日光を入れないようにしましょう  
窓にはカーテンかブラインドをつけてください。



●ドアや窓を開けたままにしないようにしましょう  
運転効率が悪くなります。



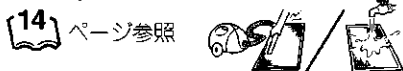
●吹出口・吸込口の近くにものを置かないようにしましょう  
能力が低下、または運転が停止することがあります。



●冷やし過ぎ、暖め過ぎに注意しましょう  
電気のムダ使いになります。



●エアフィルターはこまめに清掃しましょう  
汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。

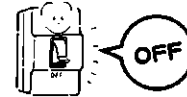


●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離しましょう  
映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



●長時間使用しないときは電源ブレーカーを  
しゃ断しましょう

電源ブレーカーが入っていると、数ワット～数十ワットの電力(※1)を消費するためです。ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。(※2)



※1 停止中の消費電力は、室外ユニットの機種により異なります。

※2 設定は、電源ブレーカーをしゃ断する前の状態を記憶しています。(タイマー設定は消去されます。)

●風向調節を上手に使いましょう

冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当たらないようにしてください。



9,10 ページ参照

●タイマー運転を有効に使いましょう

室温が設定温度になるまで時間がかかります。タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。



## 警告

- 可燃性のガス（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない  
ベンジン・シンナーで本体をふかない  
ひび割れ・感電・引火の原因になります。



## 注意

- エアコンを水洗いしない  
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

- お手入れのときは必ず運転を停止し、  
電源ブレーカーをしゃ断する  
感電やけがの原因になることがあります。



お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。  
故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの(キッチンペーパーなど)を取り付けしないでください。  
性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

## 日常のお手入れ

### エアフィルターの清掃のしかた

コントロールパネルに「フィルタ洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。

- 表示されるまでの時間を変更することができます。  
汚れの多いところでご使用になる場合は  
お買上げの販売店へご連絡ください。

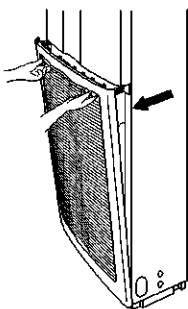
汚れ	表示されるまでの時間
標準	2500時間(1年相当)
多い場合	1250時間(半年相当)

- 汚れがとれなくなりましたら  
エアフィルターを交換してください。  
(交換用エアフィルターは別売品です。)

19 ページ参照

### 1. 吸込グリルを開けます。

ゆっくり手前に引いてください。

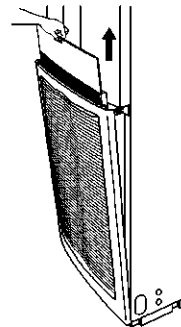


お願い

- 少ししか開かない  
ようになっています。  
無理に引っばらないで  
ください。

### 2. エアフィルターを取り出します。

ゆっくり上へ引き上げてください。



### 3. 清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで清掃してください。

汚れがひどい場合、  
柔らかいブラシや  
中性洗剤を使って  
洗ってください。



お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。  
変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。  
燃える原因になることがあります。

### 4. エアフィルターを取り付けます。

2と逆の手順で取り付けてください。

### 5. 吸込グリルを閉めます。

1と逆の手順で閉めてください。

### 6. コントロールパネルのフィルタ サインリセットを押します。

「フィルタ洗浄」表示が消えます。

- 運転中、停止中のどちらの状態でも  
表示を消すことができます。

## 吹出口・吸込グリル・外装・コントロールパネルの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふきとった後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。


## シーズン始め・終わりのお手入れ

### シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？  
障害物がある場合は取り除いてください。  
障害物の影響で、風量低下による能力低下や機器の故障につながります。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。  
清掃のしかたは  ページ参照
- 清掃後は、フィルタサインリセットボタンを押してください。

6時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。

- 機械保護のためと、始動を円滑にするためです。
- 電源ブレーカーが入れば、コントロールパネル表示部の文字が表示されます。

### シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。


- カビなどの原因になるためです。

電源ブレーカーをしゃ断してください。

- 電源ブレーカーが入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。  
節電のためにも電源をしゃ断してください。
- 電源ブレーカーがしゃ断されると、コントロールパネル表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。

エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。

清掃のしかたは  ページ参照



# 調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

	症状	原因	確認内容
運転しない	停止後、すぐに運転したとき	機械に無理がかからないようにコントロールしているためです。	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。3分後に自動で運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元の設定に戻したとき		
	コントロールパネルに集中管理中が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。	表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源ブレーカーを入れたとき	運転準備のためです。	6時間以上待ってから運転してください。
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。室内ユニットは送風運転となります。	冷房(自動冷房): 設定温度を下げてください。 暖房(自動暖房): 設定温度を上げてください。 しばらくして運転開始すれば正常です。
	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示され、温風が止まる	室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるので、自動で除霜運転をしているためです。	約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信がシャ断されて停止しているためです。	電気雑音(ノイズ)がなくなると自動で運転を再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない	冷房運転中、除霜運転のときは、風量が自動でコントロールされているためです。	しばらくすると、風量を変えることができます。
		暖房運転中の場合、室温が設定温度に達したときは室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転になります。風量の切換え完了までに時間がかかります。	設定温度を上げてください。しばらくすると風量が変わります。
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき(油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、湿度ムラが生じるためです。(※1)	使用環境を確認してください。
	除霜運転中および除霜運転終了後、暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、湯気となって出てくるためです。	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」の表示が出ていれば除霜運転中です。
音が出る	運転開始直後の「ジーン」という音	風向羽根を動かす電動機が動作している音です。	1分くらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	エアコン内部にガス(冷媒)が流れている音です。	—
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音または流れが変わる音です。 暖房運転時は自動で除霜運転に切り換わりコントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。	約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
	運転中や停止後の「シャー」「ジュルジュル」というかすかな連続音	ドレン排出装置が動作している音です。(※2)	—
	運転中と運転停止後の「ピシピン」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。	—
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。	—
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ・たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。	ニオイが気になる場合、室温が設定温度に達したときの風量を風量無に設定できます。詳細はお買上げの販売店にご連絡ください。

●暖房運転の特性・冷房運転の特性(8 ページ)、マイコンドライ運転の特性(9 ページ)を一読してください。

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですのでお買上げの販売店にご依頼ください。

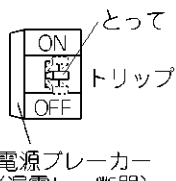
※2 冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。

次の場合は、故障ではありません。

症状		原因	確認内容
コントロールパネルに「88」と液晶表示が出る	電源ブレーカーを入れた直後	システムが初期状態を確認しているためです。	一時的に表示します。表示が消えない場合はお買上げの販売店にご連絡ください。
風向がコントロールパネルの表示と異なる	コントロールパネルにスイングが表示されているが風向羽根がスイングしない	〈暖房時〉運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風があたらないように風向をコントロールしているためです。	しばらくするとスイングします。 〔8,10〕ページ参照
	コントロールパネルの風向表示と風向羽根の動きが異なる	〈暖房時〉運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風があたらないように風向をコントロールしているためです。	しばらくすると設定の風向になります。 〔8,10〕ページ参照
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室温をできるだけ下げないような運転をするためです。	〔9〕ページ参照

●暖房運転の特性・冷房運転の特性(〔8〕ページ)、マイコンドライ運転の特性(〔9〕ページ)を一読してください。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源をしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断されていませんか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ブレーカーのところがOFF位置の場合は、電源を入れてください。</li> <li>電源ブレーカーのところがトリップ位置の場合は、電源を入れないでください。(販売店にご連絡ください。)</li> </ul> 
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。エアフィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。また、吹出口などに結露する原因になります。 〔14〕ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。障害物がある場合、風量低下や吹き出した風を吸い込み、能力が低下する原因になります。電気のムダ使いにもなり、機器が停止する原因につながります。室内ユニット：障害物の影響で風量低下による能力低下や機器の故障を導きます。室外ユニット：障害物の影響で風量低下による機器の故障(運転停止がひんぱんに起こるなど)を導きます。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。エアフィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。また、吹出口などに結露する原因になります。 〔14〕ページ参照
	設定温度は適正ですか？	適正な温度・風量・吹出風向に設定してください。
	設定風量が「弱」になっていませんか？	
風の吹出方向は適正ですか？		

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
よく冷えない、 よく暖まらない (冷房時)	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	直射日光が入っていませんか？	窓にカーテン・ブラインドをつけてください。
	在室人員が多すぎませんか？	
	室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか？	
運転・停止ボタンを押さないのに 運転・停止した	入・切タイマー運転をしていませんか？	予約/解除ボタンを押してタイマー運転を取り消してください。
	遠方制御機器を接続されていませんか？	停止を指示した集中管理室などへ連絡・確認をしてください。
	集中管理中の表示が点灯していませんか？	
	停電自動復帰を設定していませんか？	運転・停止ボタンを押して停止してください。

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご依頼ください。  
このとき、症状と機種名(保証書または吸込グリル内の機種名銘板(4ページ参照))をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

**警告**

- 異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーをしゃ断する  
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。  
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの表示が「88」から変わらない。	電源ブレーカーをしゃ断してください。 コントロールパネルの表示内容を連絡してください。
コントロールパネルの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	コントロールパネルの表示内容を連絡してください。

点検表示      異常コード      ユニットNo.  
異常を検知した室内ユニットを表示

# 別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。  
ご入用のときにはダイキン純正品をご指定ください。詳細はお買上げの販売店にお問合わせください。

## 警告

- 別売品の取付けは、自分でしない  
別売品は当社指定以外のものは使用しない

ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください



### 交換用別売品

- 交換用ロングライフフィルター …………… 汚れがとれなくなったとき、交換してください。

### 別売品

- 暖房用補助電気ヒーター…………… 寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。(冷房専用タイプを除く)

# 製品の種類と運転音

項目 \ 機種		FVP50AL	FVP56AL	FVP63AL	FVP71AL
種	機能	冷暖房兼用形			
	ユニット構成	分離形			
	凝縮器の冷却方式	空冷式			
	送風方式	直接吹出形			
類	定格冷房能力(kW)	4.5	5.0	5.6	6.3
	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	5.0	5.6	6.3	7.1
運転音 (dB)	室内ユニット	急37/強35/弱32	急37/強35/弱32	急39/強36/弱33	急40/強37/弱34

項目 \ 機種		FVP80AL	FVP112AL	FVP140AL	FVP160AL
種	機能	冷暖房兼用形			
	ユニット構成	分離形			
	凝縮器の冷却方式	空冷式			
	送風方式	直接吹出形			
類	定格冷房能力(kW)	7.1	10.0	12.5	14.0
	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	8.0	11.2	14.0	16.0
運転音 (dB)	室内ユニット	急40/強37/弱34	急46/強43/弱40	急48/強45/弱42	急51/強48/弱45


- (注) ●運転音はJIS B8616(日本工業規格)における数値です。  
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。  
●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

# 安全にお使いいただくために

## (本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を室内ユニットの機種名銘板近傍に行っています。

【製造年】(室内ユニットの機種名銘板の中に西暦4桁で表示してあります。)

	<p>※【設計上の標準使用期間】 10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。</p>
---	--

## ※設計上の標準使用期間とは

- ・運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件下での経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
- ・本機は業務用エアコンです。  
(設計上の標準使用期間は、家庭用としてご使用された場合を想定して表示をしています。)
- ・P. 22の表1、「点検周期」と「保全周期」の一覧にしたがい適切な保全行為を行った場合はこのかぎりではありません。

## ■標準使用条件 日本冷凍空調工業会自主基準による

	項目	規定
環境条件	電源電圧	単相200V または三相200V
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
	負荷条件	住宅
部屋の広さ		機種能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年当たりの使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日当たりの使用時間	冷房 9時間/日 暖房 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年

- ・設置状況や環境、使用ひん度が上記の条件と異なる場合または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

# アフターサービスと保証について

## アフターサービスについて

### 警告

#### ●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、  
水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●冷媒がもれたら火気厳禁

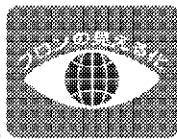
エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。



禁止

## フロンについて

- 1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類を回収する必要があります。
- 2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。  
P40～P80形の場合：CO<sub>2</sub> 4,700kg相当  
P112～P160形の場合：CO<sub>2</sub> 9,400kg相当
- 3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。

### ■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
  - 製造番号と据付年月日
  - 故障状況 — できるだけ詳しく  
(コントロールパネルの表示内容もお知らせください。)
  - ご住所・お名前・お電話番号
- } 保証書に記載してあります。

### ■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

### ■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。  
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切り後10年間保有しています。

### ■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。  
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

### ■点検と保全周期の目安について

【保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんばんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。  
(機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間
電動機 (ファンルーバードレンポンプ用など)		20,000時間
暖房用補助電気ヒーター		8年
プリント基板類		25,000時間
熱交換器		5年
電子膨張弁		20,000時間

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
センサー (サーミスタ・圧力センサーなど)		5年
ドレンパン(注3)		8年
コントロールパネルおよびスイッチ類		25,000時間
ファン		室外:10年、室内:13年

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。  
 注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。  
 また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。  
 注3. 建築物衛生法（旧ビル管理法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。  
 注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、運転・停止ひん度が高いなど）や使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。  
 詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

## ■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
高性能フィルター		1年
平滑コンデンサ		10年

主要部品名	点検周期	交換周期
ヒューズ	1年	10年
クランクケースヒーター		8年

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。  
 注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。  
 なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

## ■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

- この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
- この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

- 製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

## ■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

## 保証書について

- この製品には保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

**保証期間…据付日から1年**

詳細は保証書をよくお読みください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理のときは「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

知っていただくために

# お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記の「ご購入店」へご連絡ください。

ご購入店名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ 据付年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。

電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

**ダイキンコンタクトセンター**  
(お客様総合窓口)

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)  
FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)  
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

## ◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

### 北海道・東北地区

札幌SS 〒007-0845 札幌市東区北四十五条東18-4-1  
仙台SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

### 関東・甲信越地区

城南SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7  
世田谷SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19  
江東SS 〒135-0016 江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F  
葛飾SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2  
練馬SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10  
多摩SS 〒183-0055 府中市府中町2-21-4  
千葉SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7  
松戸SS 〒270-2253 松戸市日暮3-17-2  
横浜SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5  
戸塚SS 〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃14-2  
厚木SS 〒243-0004 厚木市水引2-8-25  
つくばSS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3  
宇都宮SS 〒321-0954 宇都宮市元今泉3-4-1  
高崎SS 〒370-0018 高崎市新保町64-1  
草加SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1  
川越SS 〒350-1124 川越市新宿町1-4-6  
松本SS 〒390-0852 松本市大字島立1100-1  
新潟SS 〒950-0941 新潟市中央区女池4-17-33

### 北陸地区

北陸SS 〒921-8062 金沢市新保本3-59  
富山SS 〒939-8261 富山市萩原421-1  
福井SS 〒910-0842 福井市開発3-3402

### 東海地区

岐阜SS 〒500-8268 岐阜市西部菱野3-213-1  
名古屋SS 〒455-0006 名古屋市港区南十一番町4-3  
安城SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1  
津SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1  
静岡SS 〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-12-7

### 近畿地区

草津SS 〒525-0027 草津市野村1-1-6  
京都SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15  
堺SS 〒593-8326 堺市西区鳳西町1-69-2  
大阪SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82  
阿倍野SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82  
吹田SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17  
枚方SS 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10  
神戸SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F  
姫路SS 〒670-0974 姫路市飯田1-72  
奈良SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

### 中国・四国地区

広島SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7  
岡山SS 〒700-0976 岡山市北区辰巳20-110  
米子SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17  
福山SS 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6  
徳島SS 〒770-0873 徳島市東沖洲1-1-17  
高松SS 〒761-8071 高松市伏石町2141-2  
松山SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1

### 九州・沖縄地区

北九州SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4  
福岡SS 〒811-2207 粕屋郡志免町南里1-10-1  
鳥栖SS 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2  
長崎SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1  
熊本SS 〒862-0968 熊本市馬渡1-15-15  
大分SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21  
宮崎SS 〒880-0912 宮崎市大字赤江字飛江田701  
鹿児島SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12  
那覇SS 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS09©C

## ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル  
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル  
郵便番号 108-0075

3P262523-1B M09A048A (1003) ES